



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2024/10/17

研究課題名	骨盤 MRI 撮像データを用いた婦人科臓器の AI 自動抽出モデルの開発に関する観察研究
研究の対象	当院において、2021 年 4 月 1 日から 2024 年 6 月 30 日に骨盤 MRI 検査を受けられた方
研究目的・方法	<p>目的：骨盤 MRI 撮像データを用いて婦人科臓器を自動抽出する AI モデルを開発し、その精度と臨床的有用性を示すことです。</p> <p>方法：本研究では、富士フイルム株式会社が既に開発・商品化している 3D 画像解析システム「SYNAPSE VINCENT」内の直腸解析アプリケーション、同社の事前学習済みモデルを使用します。</p> <p>まず、対象の患者さんの単純骨盤 MRI 画像に含まれる子宮、卵巣、尿管、血管等の領域をアノテーションして正解データを作成します。これらを AI に学習させ、MRI 画像から臓器を自動認識する AI システムを開発し、その精度評価及び臨床的有用性評価を行います。精度評価では AI が認識した臓器領域とあらかじめ医師が作成した臓器領域を比べて、その一致率を評価します。臨床的有用性評価においては、この AI によって作成した骨盤画像を用いた手術シミュレーション・教育活動を行い、使用感・学習意欲の向上・手術での視野の再現度などをアンケート形式で評価します。</p> <p>研究期間：許可日～2027 年 3 月 31 日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	骨盤単純 MRI 画像 (3D T2 強調画像) 年齢、性別、既往歴、家族歴、治療歴、治療情報、病理組織診断
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 産婦人科 医員 岩井夏実</p> <p>研究責任者： 産婦人科 部長 堀江昭史</p>